

和寒町の財政状況をお知らせします

令和3年度 決算状況
すべての会計の歳出決算総額は

67億2千万円

一般会計の歳出決算額は49億7千万円、特別会計の歳出決算額は17億5千万円で、全会計を合わせると67億2千万円となり、前年度と比較すると2億円の減、率にすると2.9%の減となりました。
町の収入や支出、町債や基金の状況をまとめたもので一般会計を中心にお知らせします。

令和3年度に実施した主な事業



東山スキー場圧雪車更新



若草集会所新築工事



若草団地新築工事

その他にも・・・

- ・子育て世帯臨時特別給付金事業
- ・高齢者お出かけハイヤー支援事業

新型コロナウイルス感染症対策として・・・

- ・お買い物クーポン発行事業
- ・プレミアム応援券発行事業
- ・小中学校感染予防対策事業
- ・介護サービス事業所応援金事業
- などを実施しました。

令和3年度 一般会計決算状況

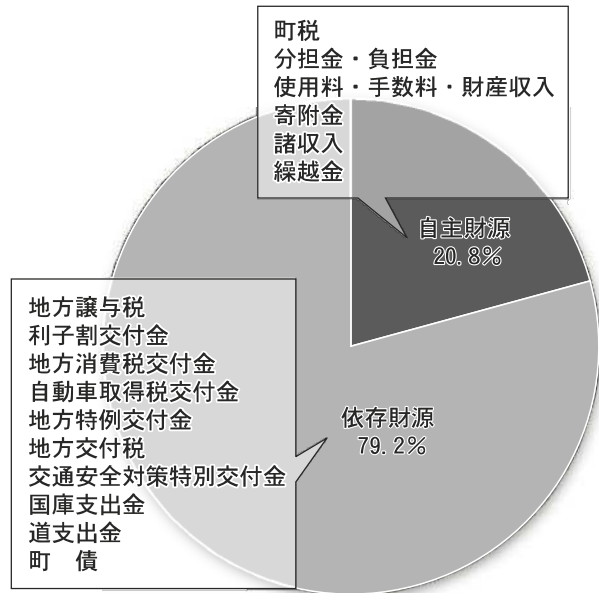
令和3年度は「安心して暮らすことのできるまちづくり」「産業育成による活気あるまちづくり」「ひとが輝くまちづくり」の3つの方針を基に、皆さまが安全で安心な生活ができるよう、生活支援やインフラ整備など予算の執行に取り組んできました。

※数値は万円未満四捨五入で計算しています。

【 歳 入 】

(単位：万円)

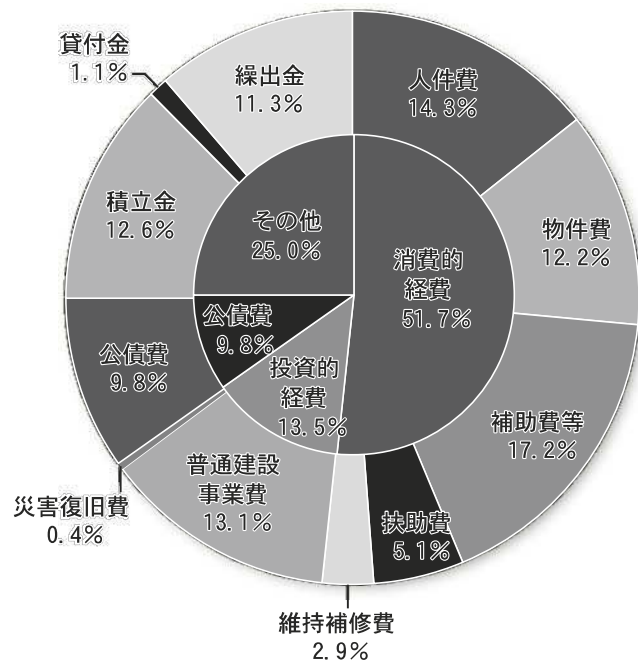
区 分	金 額	構成比
町 税	29,515	5.7%
地方譲与税等交付金	21,304	4.1%
地 方 交 付 税	261,373	50.6%
分担金及び負担金	7,792	1.5%
使用料及び手数料	8,067	1.6%
国 庫 支 出 金	53,925	10.5%
道 支 出 金	32,041	6.2%
財 産 収 入	4,176	0.8%
寄 附 金	4,417	0.9%
繰 入 金	42,529	8.2%
繰 越 金	1,003	0.2%
諸 収 入	9,701	1.9%
町 債	40,318	7.9%
歳入合計	516,161	100.0%



【 歳 出 】

(単位：万円)

区 分	金 額	構成比
議 会 費	3,730	0.7%
総 務 費	94,714	19.1%
民 生 費	75,864	15.3%
衛 生 費	46,057	9.3%
農 林 業 費	46,287	9.3%
商 工 費	8,020	1.6%
土 木 費	65,445	13.2%
消 防 費	15,236	3.1%
教 育 費	30,460	6.1%
災 害 復 旧 費	2,017	0.4%
公 債 費	48,517	9.8%
給 与 費	60,083	12.1%
諸支出金・予備費	0	0.0%
歳出合計	496,430	100.0%



歳入歳出差引残額	19,731
繰越明許額	9,674
実質収支額	10,057

財政状況について、実質的な収支は黒字を維持しています。

90%を超えると硬直化しているとされる財政の弾力性や自由度を示す経常収支比率は74.6% (R2 76.3%) と良好な水準を保っています。

また、借金の割合が25%を超えると財政を圧迫しているとされる実質公債費比率においても4.5% (R2 2.9%) と良好な水準を保っています。

町税の状況

納めていただいた税金は、行政サービスの実施や公共施設の整備に使われています。
いずれの税目においても高い収納率となっています。

科 目	課 税 額 (万円)	収 入 額 (万円)	収 納 率	課税1人あたり
町 民 税	13,881	13,619	98.1%	45,274円
固 定 資 産 税	12,436	11,540	92.8%	40,561円
軽 自 動 車 税	1,375	1,366	99.3%	4,485円
市 町 村 た ば こ 税	2,990	2,990	100.0%	9,752円
計	30,682	29,515	96.2%	100,072円
国 民 健 康 保 険 税	11,069	10,661	96.3%	36,102円

※R4. 3. 31現在人口3,066人で1人あたり算出

基金の残高、町債の残高の状況

一般会計と特別会計における基金残高と町債残高の状況です。

【基金残高】

(単位：万円)

区 分	年度末 現在高	増減額
一 般 会 計		
財 政 調 整 基 金	103,349	24,826
減 債 基 金	73,910	28,061
そ の 他 基 金	213,417	7,076
合 計 ①	390,676	59,963
特 別 会 計 基 金 ②	15,715	425
備 荒 資 金 組 合 積 立 金 ③	73,240	460
合 計 (① + ② + ③)	479,631	60,848

【町債残高】

(単位：万円)

区 分	年度末 現在高	増減額
一 般 会 計 債 ①	361,589	-7,009
特 別 会 計		
簡 易 水 道 事 業 債	99,506	-7,570
公 共 下 水 道 事 業 債	22,358	-2,650
町 立 病 院 事 業 企 業 債	2,400	-729
介 護 保 険 事 業 債	3,465	-420
合 計 ②	127,729	-11,369
合 計 (① + ②)	489,318	-18,378

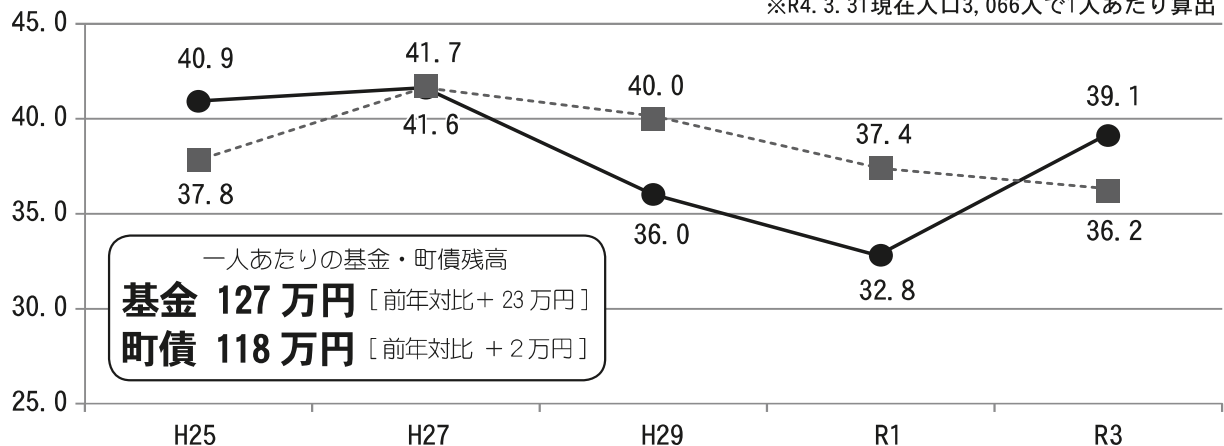
基金及び町債年度末現在高の推移（過去10年）

一般会計における基金残高と町債残高の推移です。

(単位：億円)

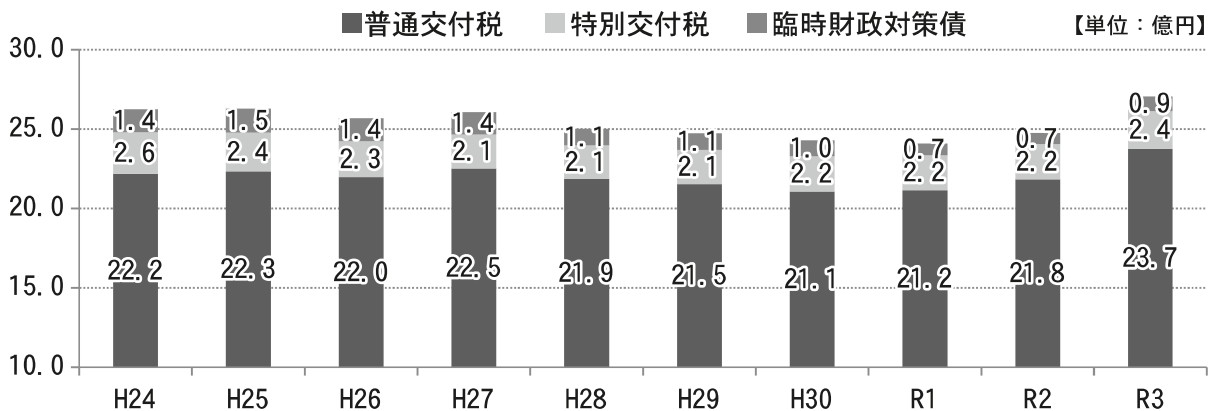
●— 基金残高 --■-- 町債残高

※R4. 3. 31現在人口3,066人で1人あたり算出



地方交付税の推移（過去10年）

普通交付税は、自治体の運営に必要なとされる基準額を計算し、税金など一定の収入を差し引いた額を自治体に交付する制度です。



※特別交付税＝その年における特別な事情で交付される制度。
※臨時財政対策債＝普通交付税で交付されるべき額のうちの一部を起債し、後年度に交付税補てんされる制度。

令和3年度 特別会計決算状況

令和3年度の特別会計の決算状況をお知らせします。

(単位：万円)

国民健康保険会計

[保険事業勘定]

歳入決算額	50,759
歳出決算額	49,881
差引	878

基金残高

8,098

[診療施設勘定]

歳入決算額	24,595
歳出決算額	23,411
差引	1,184

町債残高

2,400

後期高齢者医療会計

歳入決算額	6,735
歳出決算額	6,718
差引	17

簡易水道事業会計

歳入決算額	16,734
歳出決算額	16,407
差引	327

基金残高

493

町債残高

99,506

公共下水道事業会計

歳入決算額	10,865
歳出決算額	10,582
差引	283

基金残高

954

町債残高

22,358

介護保険会計

[保険事業勘定]

歳入決算額	59,994
歳出決算額	54,832
差引	5,162

[介護サービス事業勘定]

歳入決算額	13,677
歳出決算額	13,611
差引	66

基金残高

6,170

町債残高

3,465



【用語解説】

自主財源	町が自主的に収入として得ることができる財源。町税、使用料等	物件費	消費的な性質の経費のうち、他の性質に属さないもの。消耗品費、光熱水費など
依存財源	国・道の基準により定められた額を交付される。地方譲与税、地方交付税等	補助費	各種団体に対する助成金や負担金など
町税	町民税、固定資産税、軽自動車税など	扶助費	被扶助者に対してその生活を維持するために支出される経費
地方譲与税	揮発油税、自動車重量税、消費税、自動車取得税などの一部が地方に配分されるお金	維持補修費	町が管理する道路や学校などの公共施設の修繕に要する経費
地方交付税	町の規模により、標準的に必要なお金を算定し、国から交付されるお金	投資的経費	道路、住宅、学校などの公共施設の新設、増設、改修事業などに要する経費
町債	公共事業などを行なうときに国などから借り入れる借金	公債費	借金返済に充てる経費

令和4年度 各会計執行状況

(令和4年9月30日現在)

《一般会計》

一般会計の現在の予算総額は46億9千万円

9月30日現在の一般会計予算総額は46億9千万円です。和寒町長選挙がある年は、選挙と予算作成時期が重なるため経常的な経費のみ予算化したこと、また、プレミアム応援券発行事業など新型コロナウイルス感染症対策の事業を追加しており、当初予算41億6千万円から5億3千万円増加しています。

今後も、財政の健全化を維持しながら予算の執行に取り組んでいきます。

【歳入】

(単位：万円)

区 分	予算額	構成比	収入済額	対予算 執行比率
町 税	28,407	5.8%	17,815	62.7%
地方譲与税等交付金	19,840	4.0%	8,342	42.0%
地方交付税	241,000	48.9%	167,056	69.3%
分担金及び負担金	7,489	1.5%	2,275	30.4%
使用料及び手数料	8,604	1.7%	4,216	49.0%
国庫支出金	51,102	10.4%	14,981	29.3%
道支出金	34,521	7.0%	9,208	26.7%
財産収入	3,083	0.6%	413	13.4%
寄附金	5,001	1.0%	975	19.5%
繰入金	39,392	8.0%	169	0.4%
繰越金	9,673	2.0%	9,673	100.0%
諸収入	11,218	2.3%	1,039	9.3%
町債	33,280	6.8%	0	0.0%
歳入合計	492,610	100.0%	236,162	47.9%

【歳出】

(単位：万円)

区 分	予算額	構成比	支出済額	対予算 執行比率
議会費	4,200	0.8%	2,097	49.9%
総務費	69,841	14.2%	12,627	18.1%
民生費	75,227	15.3%	24,197	32.2%
衛生費	63,000	12.8%	18,881	30.0%
農林業費	53,255	10.8%	16,439	30.9%
商工費	13,680	2.8%	7,186	52.5%
土木費	47,402	9.6%	12,745	26.9%
消防費	16,143	3.3%	7,867	48.7%
教育費	33,402	6.8%	12,930	38.7%
災害復旧費	2,687	0.5%	537	20.0%
公債費	51,576	10.5%	25,707	49.8%
給与費	61,987	12.6%	29,150	47.0%
諸支出金・予備費	210	0.0%	0	0.0%
歳出合計	492,610	100.0%	170,363	34.6%

※表の歳入出合計には地方自治法第213条に基づく令和3年度の繰越明許費が含まれています。

《今年度実施の主な事業》

リサイクル施設周辺整備事業 (新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金で実施した主な事業)	中小企業経営基盤強化事業	東山スキー場設備更新事業
テレワーク環境整備事業	公共的空間安全・安心確保事業	介護サービス事業所応援事業
お買い物クーポン発行事業	プレミアム応援券発行事業	経営継続緊急支援事業
原油価格・物価高騰等支援事業	遠隔・オンライン学習環境整備事業	学校給食食材料費支援事業

《特別会計》

9月30日現在の特別会計の予算額及び執行状況は次のとおりです。

皆さまの生活に欠かせないものですので、健全化を維持しながら予算の執行に取り組んでいきます。

(単位：万円)

会 計 名	予算額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険会計	76,564	30,698	40.1%	26,760	35.0%
〔保険事業勘定〕	52,297	21,025	40.2%	16,456	31.5%
〔診療施設勘定〕	24,267	9,673	39.9%	10,304	42.5%
簡易水道事業会計	15,185	2,896	19.1%	7,526	49.6%
公共下水道事業会計	32,518	4,965	15.3%	15,612	48.0%
後期高齢者医療会計	6,840	1,966	28.7%	2,005	29.3%
介護保険会計	76,154	28,865	37.9%	27,782	36.5%
〔保険事業勘定〕	61,066	25,454	41.7%	20,314	33.3%
〔サービス事業勘定〕	15,088	3,411	22.6%	7,468	49.5%